

校長室だより

第33号 令和8年2月26日

江戸川区立瑞江小学校長

牧岡 優美子



保幼小連携の交流会

2月24日(火)1年生は、来年度に入学する年長さんと交流会を開きました。小学校入学が楽しみになるようにと、1年生は当日までの準備を進めてきました。

今井保育園15名と浄興幼稚園10名の園児たちが来校し、教室で1年生の机・いすを使ったり、ランドセルを背負ったり、体育館で「ふやし鬼」「じゃんけん列車」のゲームを楽しんだりしました。1年生はみんなに楽しんでもらおうと、親切に接しながら1時間半のプログラムを進行しました。園児は大きな声で「楽しかったあ」と言いながら、手を振って帰っていきました。先輩として頑張った1年生でした。



運動遊び週間で



今週は「運動遊び週間」、20分休みに運動委員会の子どもたちが運動遊びを運営しています。ひと学年ずつ貸し切りで体育館遊びができます。

昨日は午前授業の水曜日、しかも雨降りだったので、2年生は「体育館で遊べてラッキー！」

だったそうです。館内に広がった2年生を、運動委員と担当の先生が全力で捕まえる鬼ごっこ！ものすごく楽しそうでした。



江戸川区のアレルギー報道について

2月19日(木)に、江戸川区教育委員会から「学校給食におけるアレルギー発症(第2報)」のプレス発表をしたとの連絡が来ました。1月末に、区内の小中学校3校で給食を食べた児童・生徒がアレルギー症状を起こし、4名が救急搬送された(現在は全員が回復)そうです。原因はアーモンドの粉末で、食品製造業者(瑞江小とは違う業者)が誤ってクルミの粉末を袋詰めしてしまい、それを購入した3校が給食で使ったということでした。

これを受けて江戸川区では、今後は区立全小中学校の給食でナッツ類を使用しないことにしそうです。19日(木)の「アーモンド入りマカロニサラダ」は、連絡前に調理が始まっており、業者も品物(パウダーでなくスライス)も違うことから給食で提供しました。それが最後になり、今後は本校もナッツ類の提供がなくなります。